

「大学祭に関するアンケート調査」

新型コロナウイルスの感染拡大により多くの大学がオンライン授業となりました。実行委員会の皆様は、大学祭の開催を巡って悩まれたことだと思います。

私たちは、今回の事態における各大学の大学祭実行委員会の対応についてアンケート調査を行いました。

多種多様な対応を比較検討することで、これからの大学祭運営における一つの指針となれば幸いです。

専修大学 植村八潮ゼミナール
宝井ちなみ 中村瑠那 西田奈央

目次

1. 実施の概要.....	1
2. 回答状況（2020年10月25日）.....	1
3. 設問ごとの集計結果.....	1
Q. キャンパスの所在地をお教えてください。（例：神奈川県川崎市）.....	1
大学区分：.....	1
Q. 団体の規模をお教えてください。（所属人数等）.....	2
Q. 大学祭の例年の開催時期はいつ頃ですか。（例：11月上旬）.....	2
Q. 大学祭運営のための予算は大学側がどのくらい負担していますか。.....	3
Q. 今年度の大学祭は開催しますか。.....	4
オンライン開催決定について.....	5
中止決定について.....	8
検討中.....	10
「学生の皆様への呼びかけ文」について：.....	11
Q. 全国の大学祭実行主体による「学生の皆様への呼びかけ文」はご存知ですか。... ..	11
自由記述：.....	11
Q. 最後に、本アンケートに対するご意見・ご感想、大学祭にかける想い等がございましたらご自由にお書きください。.....	11

1. 実施の概要

調査対象：各大学祭実行委員会

調査期間：2020年8月25日（火）～10月25日（日）

調査方法：Google Formsを使用したオンライン調査

2. 回答状況（2020年10月25日）

回答団体数：121団体中28団体 回答率23%

3. 設問ごとの集計結果

なお、自由記述等から伺える大学名や団体名、個人を特定する情報は削除及び修正して
います。

Q. キャンパスの所在地をお教えてください。（例：神奈川県川崎市）

A. 地域区分：

北海道地方	0
東北地方	3（内訳：国公立3、私立0）
関東地方	13（内訳：国公立6、私立7）
中部地方	3（内訳：国公立2、私立1）
近畿地方	5（内訳：国公立2、私立3）
中国・四国地方	3（内訳：国公立3、私立0）
九州地方	1（内訳：国公立1、私立0）

大学区分：

国公立大学	17
私立大学	11

Q. 団体の規模をお教えてください。（所属人数等）

A. 大学祭実行委員会規模（所属人数）：

50人未満	3
50人以上100人未満	6
100人以上150人未満	6
150人以上200人未満	5
200人以上	7
回答なし	1

Q. 大学祭の例年の開催時期はいつ頃ですか。（例：11月上旬）

A. 例年開催時期：

5月上旬	2（内訳：国公立2、私立0）
5月下旬	1（内訳：国公立0、私立1）
6月上旬	1（内訳：国公立1、私立0）
10月上旬	2（内訳：国公立1、私立1）
10月中旬	3（内訳：国公立2、私立1）
10月下旬	3（内訳：国公立0、私立3）
11月上旬	13（内訳：国公立7、私立6）
11月中旬	1（内訳：国公立1、私立0）
11月下旬	3（内訳：国公立3、私立0）

※時期が異なる大学祭を2つ運営する大学祭実行委員会があるため総数は29になっている
※月上旬（1～10日）、中旬（11～20日）、下旬（21～31日）とし、時期がまたがる場合は、開始日を基準としている

Q. 大学祭運営のための予算は大学側がどのくらい負担していますか。

A. 運営予算：

100%大学が負担している	4（内訳：国公立3、私立1）
50%以上大学が負担している	12（内訳：国公立4、私立8）
50%未満大学が負担している	5（内訳：国公立4、私立1）
大学は全く負担していない	5（内訳：国公立4、私立1）
回答なし	2（内訳：国公立2、私立0）

大学祭運営のための予算は大学側がどのくらい負担していますか。

26件の回答

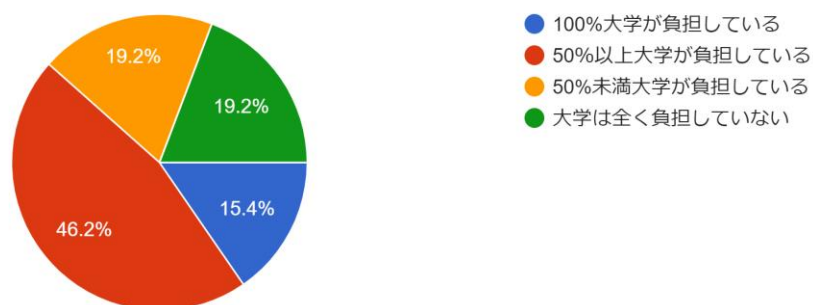


図1：大学祭運営における予算負担の割合

Q. 今年度の大学祭は開催しますか。

A. 開催予定：

キャンパス開催	0
オンライン開催	16（内訳：国公立7、私立9）
中止	10（内訳：国公立8、私立2）
検討中	2（内訳：国公立2、私立0）

※「検討中」と回答した2団体中1団体はキャンパス開催を決定した

今年度の大学祭は開催しますか。

28件の回答

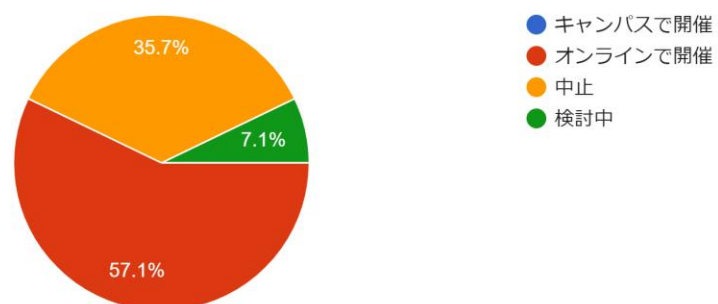


図2：大学祭開催方法予定

オンライン開催決定について

Q. オンラインでの開催が決定されたのはいつ頃ですか。

A. 決定時期（自由記述）：

例年開催時期の3～4か月前に決定した団体が最も多く（11団体）、その他には例年開催時期の5か月前に決定（1団体）、例年開催時期の1～2か月後に決定した団体（2団体）となっている。

Q. オンラインでの開催決定に至った経緯をお教えてください。

A. 決定経緯：

大学側からの要請	3（内訳：国公立2、私立1）
学生からの自主的な要請	3（内訳：国公立1、私立2）
双方の話し合いで決定	10（内訳：国公立4、私立6）

Q. オンラインでの開催される理由をお教えてください。

A. 決定理由（複数回答可、自由記述有）：

大学祭の伝統を守るため	10
文化系サークルの発表の場を設けるため	15
実行委員会を存続させるため	8
その他（自由記述）	<ul style="list-style-type: none">・ コンテストや新企画を行うため・ 大学に興味を持ってくださっている方に少しでもエンターテインメントを届けるため・ 学校に来ていない1年生に大学を知ってもらいたいから・ オープンキャンパスが小規模でしか開催されなかったため・ 高校生に魅力を伝え切れていないため・ この時代だからこそできる新しい物を作り上げると幹部で意思決定したため・ オンライン授業で大学になじめていない新入生に大学の文化を知ってもらい早く充実したキャンパスライフを送ってほしいため・ 参加を希望する団体がいるため・ 来年以降の参加団体数が減少する可能性が高いと判断したため・ 委員に経験を積ませないと来年以降の開催すら危ういと考えたため・ 学生同士の交流のため・ 待ってる人がいるため

Q. 今回の決定において、あなたの大学では学生の意見がどの程度尊重されたとお
思
い
で
す
か

A. 学生意見の尊重：

とても尊重された	5（内訳：国公立2、私立3）
少し尊重された	11（内訳：国公立5、私立6）
あまり尊重されなかった	0
全く尊重されなかった	0

Q. その理由をお教えてください。

A. 理由（自由記述）：

とても尊重された

- ・最終判断は学生に委ねられていた。
- ・参加団体へアンケートを実施し、開催に踏み切ったため
- ・私達が考えたことを実現でき、大学側はサポートとして支えてもらえたため
- ・大学から特にこうしろと指示がなかったから
- ・大学関係者のみでの開催を条件に大学から指示されましたが、ほとんどが運営側の人で構成されるためお客さんがいなくなり学園祭が成立しないと説明して納得していただきました。その後は大学全体的に協力していただきました。

少し尊重された

- ・オンライン開催にあたって予算を今までと変わらず出していただいたからです
- ・こちら側の意見にある程度耳を傾けてくれた。
- ・どちらかといえば判断を全て任されて投げやりな印象も受けた。
- ・全面的な中止という判断も取りうる中で開催自体は許可された。ただし、学内生のみに来場者を絞った形での開催の提案は拒否された
- ・他大学との情報交換から、「なんの方針も示さず、相談にもものってくれない」という大学もありますが、本校は学生の課外活動を大切にしています。その為、学生主体の運営を前提に学校側からの方針や企画提案もいくつかありました。
- ・大学との調整内容に関しては詳しくお話しできません、申し訳ありません。
- ・団体との意見交換を行った
- ・中止と決定されるのではなく、できる範囲で企画を行えることができることから、実行委員会や、団体の活動が無駄にはならなかったため
- ・中止にはせず、オンラインという形でも何とか開催したいという、思いは受け入れてもらえた。しかし、使える場所の制約などがあったため、「とても」ではなく「少し」尊重されたと思う。

Q. オンラインでの開催を決定した事に対して、実行委員以外の学生から反対や抗議の声はありましたか。

A. 抗議の声：

あり4

なし12

Q. 「あった」と答えた方に伺います。その具体的な内容をお教えてください。

A. 抗議内容（自由記述）：

- ・オフラインでできないからオンラインでやるというのは安直だ、どんな形であれ開催するなら感染リスクが伴う、魅力的なイベントにできないなど
- ・オフラインの景色に憧れていた、オフラインで開催する意味があるのか
- ・オンライン化してまで学園祭をやる意味があるのか、という意見を目にしました
- ・やっても観客が見込めない、費用対効果がつりあってない

中止決定について

Q. 中止が決定されたのはいつ頃ですか。

A. 決定時期（自由記述）：

例年開催時期の4~5か月前に7団体、例年開催時期の2~3か月前に3団体となっている。

Q. 中止に至った経緯をお教えてください。

A. 決定経緯：

大学側からの要請	2（内訳：国公立1、私立1）
学生からの自主的な要請	0
双方の話し合いで決定	6（内訳：国公立5、私立1）
その他	2（内訳：国公立2、私立0）

※その他の回答「大学側の対策基準を元に学生間での話し合い」「予算、感染リスクの観点から当委員会と大学で決定」

Q. 今後の予定・代替案はありますか。

A. 代替案（自由記述）：

- ・オンライン開催（1団体）
- ・オンラインでのミス・ミスターコンテスト開催予定（1団体）
- ・特になし及び未定（7団体）
- ・回答なし（1団体）

Q. 今回の決定において、あなたの大学では学生の意見がどの程度尊重されたとお考えですか。

A. 学生意見の尊重：

とても尊重された	4（内訳：国公立3、私立1）
少し尊重された	2（内訳：国公立1、私立1）
あまり尊重されなかった	3（内訳：国公立3、私立0）
全く尊重されなかった	0

※無回答：1

Q. その理由をお教えてください。

A. 理由：

とても尊重された

- ・コロナウイルスが危険であるとの声が多かったため。また、代替案やオンラインには費用と時間が足りないという結論に至ったため。
- ・実行委員という学生自身によって検討がされ、大学側とも協議を重ねた結果である為。
- ・出来る限りできるような方向で考えてくれた
- ・大学側がこちら側の活動に理解があり、最大限配慮してくれたから

少し尊重された

- ・オンラインでの催しの検討を許してくれた
- ・感染防止対策のガイドラインを独自に作成し、規模縮小も視野に入れた実地開催案を大学と交渉していました。当初は3日間とも何もできることはないとまで大学側に言われていたのですが、平日のみの開催かつ在学生のみの参加であれば開催を許可するという段階までは妥協してもらい形になりました。しかし、資金面や準備期間の不足等を考慮して実行委員側でその条件であれば中止させて頂くという判断を下しました。厳しい条件であったとはいえ、開催の許可が出たことに関しては、学生側の意見が全く通らなかったということではなかったと感じています。

あまり尊重されなかった

- ・感染状況を踏まえた大学側の行動がかなり慎重だった。
- ・具体案を出したがどのような形でも開催を許すような雰囲気が大学側にはなかった
- ・大学側が中止の意向を固めていたから。

Q. 中止を決定した事に対して、実行委員以外の学生から反対や抗議の声はありましたか。

A. 抗議の声：

あり1

なし9

Q. 「あった」と答えた方に伺います。その具体的な内容をお教えてください。

A. 抗議内容：

- ・大学祭は他のサークルが作品やパフォーマンスを披露して皆様に活動を知ってもらう場であったため、大学祭の中止に反対する声があった。

検討中

Q. その理由をお教えてください。

A. 検討理由（自由記述）：

- ・ 大学との間で話し合い中のため
- ・ 方針を策定済み・大学の施設使用許可待ち

Q. 現段階において、あなたの大学では学生の意見がどの程度尊重されているとお考えですか。

A. 学生意見の尊重：

とても尊重された	0
少し尊重された	2（内訳：国公立2、私立0）
あまり尊重されなかった	0
全く尊重されなかった	0

Q. その理由をお教えてください。

A. 理由：

少し尊重

- ・ 学祭の開催形態に関してはこちらから提案することになっている。
- ・ 定期的に副学長・学生担当役員との話し合いを行っている。また、大学としてウィズコロナの姿勢で臨むことに前向き

Q. 検討中ということに対して、実行委員以外の学生から意見や抗議の声はありましたか。

A. 抗議の声：

あり0

なし2

「学生の皆様への呼びかけ文」について：

Q. 全国の大学祭実行主体による「学生の皆様への呼びかけ文」はご存知ですか。

A.

知っている14団体（内訳：国公立9、私立5）

知らない14団体（内訳：国公立8、私立6）

自由記述：

Q. 最後に、本アンケートに対するご意見・ご感想、大学祭にかける思い等がございましたらご自由にお書きください。

A.

- ・ありがとうございました。
- ・アンケート実施ありがとうございました。例年とは違う形にはなりますが、できる範囲で大学の学園祭を盛り上げていきたいです。今後もよろしくお願い致します。
- ・オンライン開催という新しい形でわからないことだらけですが、試行錯誤をし、残された短い時間の中でできることを一つずつ行っていけたら良いと思います。
- ・この結果はどのような形で発表されるのか、大学名や内容が分かるような形で発表されるのかが疑問。
- ・コロナ過の中大変だと思いますがゼミでのいい研究になるよう心から願っております。
- ・我々学園祭運営委員というのは学生の「やりたい」という気持ちに答えることを第一義とする団体です。求めてくれる学生が一人でもいるならば、我々は大学祭を開催し続ける所存です。一方でほとんどの大学が初めての試みということもあり、財政や配信インフラなど問題は山積しています。中止を決断された他学園祭の議論の状況など含めて、まだまだ情報共有が足りないと感じております。その点でこのアンケート調査の意義は大変大きいものだと考えております。まだまだ不安な状況は続きますが、昨今のコロナ禍の中での学園祭の位置付けについて、広く社会に問題提起していただけると幸いです。
- ・オンライン学園祭はYouTubeで行いました。視聴者は1日目と二日目それぞれ2500人ほどでした。記入欄がなかったためこちらに書きました。少しでもご参考になれば幸いです。大変な世の中ではありますが研究で良い成果が得られることを心から願っております。
- ・研究頑張ってください
- ・現在、来年度以降の大学祭開催に向けて実行委員会は活動しております。今回の難局を乗り越え、今まで以上にスケールアップした大学祭を開催出来るよう活動してまいります。大学祭の主役である学生のみなさんが最高に輝ける場所であり、参加者・来場者の皆様にとって最高の思い出となる大学祭にすることが我々の役目であると思います。それに向けて、少しずつではありますが、活動を続けてまいります。これからもどうぞ宜しくお願い致します。
- ・今回のアンケート結果をもとに代替案を考える可能性もある。学生祭は今年で終わらないので、来年以降のことも見越した判断が求められると考える。

- ・今年度はオンラインでの開催となりますがご観覧してくださる皆様に楽しんでいただけるよう頑張ります。
- ・私の学校は全授業オンライン。サークル活動の全面禁止、部活動もなるべくオンライン、大学祭の活動は一回も対面で行っていません。入ってきてくれた1年生と直接会ったこともありません。大学祭実行委員会のモチベーションである仲間と一緒に作り上げる楽しさを今年はほとんど感じる事ができません。 実際モチベーションが下がって辞めていった子や企画を投げ出した後輩もいました。ですが、何度も大学祭全体のビジョン実行委員内に発信し、定期的に交流を行う制度を設けてなんとか組織として維持できています。私たちの組織は3年生で引退なので、組織は3年サイクルです。3年サイクルだからこそ、経験やこれまで受け継いできた知識を下の代に繋いでいかなければ、先代の素晴らしい先輩方が試行錯誤を繰り返して出来上がった大学祭の質を落とすこととなります。大学祭の質の低下は、大学生生活を彩る大学全体の課外活動の低下に繋がると考えています。将来大学に入学する何万人の学生生活を少しでも素晴らしいものにする為に私達はこの試練に立ち向かっています。
- ・私共の回答が研究の一助となれば幸いです。
- ・新たな学祭の形を示していきたいと思っております。
- ・大学祭実行委員会ではオンライン・対面の併用開催を行う方向で検討し大学と調整に入っている。コロナは拡大が進み、この先どうなるかわからない。日本はゼロリスクを求める節があるがそれでは何もかも活動が止まってしまう。知の最前線である大学として、取り得る限りの感染症対策を行い、リスクを減らしたうえで「ウィズコロナ」をキーワードに今後も対面での開催を大事にしていこうと考えている。 また多くの大学で行われようとしているオンライン学祭は果たして多様性を保障できるのか、またおもしろいのかなど多くの問題が起きつつある。しかしオンラインでもメリットはあるので、いいとこどりをしたうえであくまで対面での開催を守る。
- ・提出が遅れてしまい申し訳ありません。貴重な機会をいただきありがとうございました。以下個人の大学祭実行委員の活動への現在の思いを書かせていただきます。大学祭の実行委員は毎年幹部が変わるため、その年その年での経験を引き継いでいくことで継続できている部分が多いと考えています。これはどこの大学祭さんでも同じ環境だと思うのですが、今年のイレギュラーな状況下で1年生はもちろん、メインとなる幹部代の2年生が経験を積む場所を失ったことで、来年以降の準備や運営がスムーズにいかないのではないかと懸念はあります。どのようにOBOGがフォローするかはもちろん、例年協力して下さっていた企業の方や業者の方のご理解やご協力が不可欠だと思っています。また、オンライン大学祭の開催に踏み切れた大学とそうでない大学の差がはっきりと出てしまったとも感じています。技術力や資金面、大学からの援助の有無、卒業生からの協賛の程度の差や著作権に抵触しないオンラインコンテンツ作成のための知識など、少し調べた程度では簡単に答えの出ない問題が数多くありました。今年度オンライン開催をできた大学には是非ともパイオニアとして情報を共有していただき、新たなエンタメの形に全国の大学が挑戦しやすい環境に来年以降はなっていけたら理想的だなと思っています！